

令和4年度 施設見学会 実施報告書(案)

1. 概要

(一社)全国上下水道コンサルタント協会(水コン協)関西支部では、令和4年度施設見学会を実施しました。

本見学会では、日本下水道事業団様にご協力頂き、見学先として姫路市広畑本町貯留幹線建設工事現場、姫路市大塩ポンプ場建設工事現場の見学を行いました。

広畑本町貯留幹線建設工事現場では、シールド施工現場見学を行いました。担当者に説明を頂きながら、施工における留意点、省スペースヤードでの相違工夫およびヤード内やシールドセグメントの構造を確認することが出来ました。

続いて、大塩ポンプ場建設工事現場の見学を行いました。担当者に説明を頂きながら、設計と施工時の地質調査結果の相違に対する対応、施工時の留意点およびポンプ施設の仮設構造を確認することが出来ました。

■ 見学会の内容

- I. 日 時 令和4年9月26日(水) 12:50~17:00
- II. 見学会 姫路市 広畑本町貯留幹線建設工事現場、大塩ポンプ場建設工事現場

2. 参加者とアンケート調査結果

参加者は、協会員21名と主催者5名、計26名となりました。

アンケート調査では、広畑本町貯留幹線建設工事現場、大塩ポンプ場建設工事現場ともに、「大変有意義」が80%、「ある程度有意義」が20%を占め、全員から良好な評価を頂くことができました。

有意義な理由としては、「シールドおよびポンプ場施工の留意点や施設構造について学ぶことが出来て良かった」、「実際の施工現場を見ることで理解が深まった」、「施工側の生の意見を聞くことができ、改めて設計の重要性が分かった」といった意見を頂きました。

一方、「知識がなく知らない事もあったので、年代等で分けた見学会があれば嬉しい」、「質問時間が短い」、「施設に関する資料を事前に配布して欲しい」、「若手の技術者の交流ができれば良い」といったご指摘を頂き、反省点もありました。こうしたご意見・要望等は今後の施設見学会に活かしていきたいと思えます。

今後の希望としては、鉄筋工、杭施工、躯体の施工現場、大型重機の搬入や組立や撤去現場見学といったご意見を頂きました。

参加者の専門によって希望がばらつく傾向があるものの、要望を網羅するような見学先を検討したいと思えます。

3. 最後に

水コン協関西支部では、コロナ禍で休止していた施設見学会を本年度より再開しました。コロナ感染防止対策として、小人数による班編成および三原則の徹底を図り、無事に見学会を実施出来ました。

施設見学会は可能な限り協会員の皆様方の要望を踏まえたイベントとして実施するよう心がけています。今後とも、水コン協の施設見学会を継続して企画してまいりますので、関係者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

広畑本町貯留幹線建設工事現



大塩ポンプ場建設工事現場

